## (9) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

## ⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭55-76827

⑤Int. Cl.³
F 02 B 33/44

識別記号

庁内整理番号 6706--3G ❸公開 昭和55年(1980)5月27日 ⋅

審査請求 未請求

(全 2 頁)

**匈エンジンの過給装置** 

②実

願 昭53-159280

田所朝雄

砂田

願 昭53(1978)11月18日

⑩考 案 者

広島県安芸郡府中町新地3番1 号東洋工業株式会社内

## 釰実用新案登録請求の範囲

各気筒に設けた容積型ポンプによつて加圧した 新気を過給通路を介して燃焼室内に供給するよう にしたニンジンの過給装置において、

各気筒の容積型ポンプ間に位相差をもたせる一方、過給通路と過給通路とを連通し、一方の過給通路の高圧部分を他方の過給通路にリリーフするリリーフ通路を設けたことを特徴とするエンジンの過給装置。

危考 案 者 沖本晴男

広島県安芸郡府中町新地3番1 号東洋工業株式会社内

⑪出 願 人 東洋工業株式会社

広島県安芸郡府中町新地3番1

号

四代 理 人 弁理士 青山葆

外2名

## 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例に係るエンジンの過 給装置を示す一部断面説明図、第2図及び第3図 は本考案の他の実施例を夫々示す要部断面説明図 である。

1,2……気筒、3,4……容積型ポンプ、5,6……過給通路、10,10′,10″ ……リリーフ通路。

第1図



